



令和6年9月15日（金）

進路だより 第6号

陽東中学校 進路指導部

◇今回は、夏休み中に行われた一日体験学習の感想を載せます。各学校工夫を凝らした授業や、高校生による説明など聞くなどして、入学への思いが募ってきたようです。また、その高校見学を決めたきっかけを太字で載せましたので、参考にしてください。

作新学院 （きっかけ）吹奏楽部が有名だったから。 1年の時からコースが分かれていて、自分の進路に合わせた学習ができる。総合進学科は1年生の時から合宿セミナーで学習方法を学んだりするのが魅力的。	宇都宮文星女子 （きっかけ）自宅からいける私立高校だったから。 入試に出やすい数学の講座を体験し、証明問題や確率を短時間で丁寧に教えてもらった。授業も少人数制で、授業に積極的に参加しやすいと思った。また先輩方が最初から最後まで説明をしてくださった。	宇都宮短期大学附属 （きっかけ）部活動の先輩が通学しているのが興味があった。 先生方が熱心に授業をしてくれていた。AIを活用した授業なので覚えやすいと思った。生徒も明るくしっかりした人が多く良いと思った。部活動の部屋もきれいで集中して取り組めそうだった。
文星芸術大学附属 （きっかけ）兄妹が通っていたから。 英進科の先生が「真面目がかっこいい世界」とおっしゃったことが心に響いた。自分は何事にも全力で取り組んでいきたい性格なので、自分に合う学校だと感じた。	星の杜 （きっかけ）校則が無い、という事に興味を持った。 授業はグループで自立を高めているので大人になったらとても役に立つなと思った。アンバサダーの生徒の話から、星の杜の魅力がたくさん伝わってきた。	宇都宮短期大学附属 （きっかけ）調理科に興味があった。 卒業後の進学先や就職先がとても充実していると思った。卒業と同時に資格がもらえるので、料理関係の職業を目指すならうってつけと思った。
宇都宮北 （きっかけ）海外にパートナーシップ校があるので留学しやすいと知っていたので。 学校行事に真剣に取り組む姿が映像から伝わってきた。また留学生の受け入れや、留学生の派遣を毎年行っており、それらをとても大切にしていることが伝わってきた。	宇都宮南 （きっかけ）部活動で行ったことがあり、学校の雰囲気の良さを感じていました。先輩たちも優しいという印象を持っていた。 実際の英語の学習をしてみて、楽しかった。また部活動を体験することでイメージもできた。先輩たちの「宇南に決めた理由」も聞くことができた。	宇都宮清陵 （きっかけ）親戚が通っているのでも興味があった。またLRTが開通し、通学が便利になり、気になっていた。 図書室や学習室が充実していました。学習環境がよく、進路実績もあり、驚いた。
真岡北陵 （きっかけ）介護について興味があった。 国家試験合格率が95%と全国を上回っており、施設も充実していました。先生方の指導もすごく丁寧でした。カリキュラムには選択授業はないそうです。	宇都宮東 （きっかけ）「授業第一主義」という自分の将来に向けて、仲間と高め合っている校風に魅力を感じた。 中高一貫校なので中等部から入学している人たちは学力も高く、良い環境で自分を伸ばせる。自分もみなに引っ張られて共に成長できそうだと感じた。	宇都宮中央 （きっかけ）去年の文化祭を見学して、雰囲気がとてもよかった。 施設がとても充実しており、また朝の学習や一か月に一度の土曜授業があるなど、熱心さがうかがわれた。高校生が自ら学校の説明をしており、生徒間や学校の雰囲気の良さが感じ取れた。
石橋 （きっかけ）私のあこがれの先輩が通っており、どんな学校が気になったから土曜講座・夏期課外・各種試験で学力向上のための対策があり、生徒が一人一人意欲的に取り組めることを知った。	宇都宮女子 （きっかけ）県内女子高で一番偏差値の高い学校であり、その雰囲気を知ること大切だと感じた。この体験学習で受験校を絞りた。 予定時間よりもかなり早く到着しても先生方が優しく接してくれ、通いやすいと感じた。また抱いていたイメージと違って、明るい生徒が多く、自分自身が過ごしやすい環境という印象を持てた。	宇都宮 （きっかけ）父の母校であるのと県内随一の進学校であるから「全教科主義」「学業プラスワン」という二つの言葉を推す学校だった。 「校内体育大会」「宇高祭」「全校マラソン大会」などたくさんの行事があり、充実した学校生活を送れそうだと感じた。学校全体が活気に満ちていた。

◇校外模擬試験に挑戦しよう

受験勉強では、自分の学力が伸びているか、同じ志望校の受験生の中でどの位置にいるか？など、自分の成績を把握することが大切です。それらを客観的に判断できるのが模擬試験です。中学の定期試験とは違って、いつもの教室とは違う緊張感の中で実力を発揮できるか試されます。また普段の学習では気づかない課題も明らかになり、その対策を講じることができます。今後の受験勉強のモチベーションを高めるためにも、チャレンジしてみるのはいかがでしょうか。いずれもHPをよくご覧の上、ご家庭からお申し込みください。

現在HPで公開されている模擬試験予定

10月14日（月・祝）	学力診断テスト 国語チャレンジ（3教科または5教科） 無料
10月12日（土）	佐野日本大学高等学校 学力判定テスト 無料
10月20日（日）	文星オープン記述模試 1,000円

拝啓十五の君へ その6

3年3組担任 三橋 聡之

「高校受験を振り返って」

自分の高校受験を振り返ってみると、全然勉強していなかったなとつくづく思います。というのも、自分で言うのもなんですが、中学校ではそこそこ勉強ができてしまっていたからなんです。テストでは常に10番以内でした。（本当ですよ！）塾には通っていましたが、1回3時間を週に2回のみです。塾がない日は出された課題だけこなしていました。勉強以外の時間をどうしていたかというと、部活が遊ぶかでした。

中学校で陸上を始め、走ることの楽しさに目覚め、ひたすら走っていました。周りの友人は総体が終わったら部活を引退していましたが、私は駅伝を理由に10月まで部活を続け、その間の勉強をおろそかにしていました。そして、さらに私が勉強をしなくなる原因となるゲームに出会ってしまいました。そこからは、毎日モンスターを狩る生活になり、塾を理由にプラスの勉強をほとんどしなくなりました。自分の勉強のしなさに気づいたのは冬休みでした。気づくのが遅すぎました。私立受験はマーク式だったので何とかできました。県立受験は、モチベーションが上がらなかったのもあるのですが、全然勉強が間に合わず、結果はダメダメでした。

結局、皆さんに何が言いたいのかというと、受験を成功させるには、やはり「勉強」だということです。もう夏休みは終わってしまいました。残すところ私立までは約4か月、県立までは約6か月です。皆さんには、私と同じような失敗をしてほしくないし、後悔するような終わり方をしてほしくありません。自分の第一希望の高校に行くために、しっかりと計画を立てて対策をしていきましょう。全力で応援します！

令和6年度 進路に関する主な日程 ～12月まで

時期	進路関係行事	内容
9月9日（月）～19日（木）	第1回進路希望調査	結果は県ホームページや新聞紙上で発表があります。
10/1（火）	私立高校説明会	インターネットでの出願の仕方等についての説明と高校の先生方からの説明会を本校で実施します。
10月11日（金）～25（金）	県立高校説明会申込	※11月8日（金）特色選抜について、放課後希望生徒のみ、事前説明会を予定しています。書類等詳しくは11月16日（土）県立高説明会でも話をします。
10/28（月）～11/5（火）	三者懇談②	受験する私立高校の決定・県立高校（特色選抜）の決定、進路の検討
11/16（土）	県立高校入試説明会	県立高校の入試についての本校での説明会
11月5日（火）手続き依頼書締め切り	私立高校第1回出願	事前に各家庭でインターネットによる出願 ＊願書等の書類送付による出願の学校もあります。
12月上旬	第2回進路希望調査	結果は県ホームページや新聞紙上で発表があります。

